

平成 22 年 1 月 22 日

小学校学校長殿
各大学算数数学教育担当者各位

東京学芸大学附属世田谷小学校
学校長 大井田 義彰
本校算数部 大野 桂 越後 佳宏 田中 義久

《 記 》

(1) 日 時 平成 22 年 **2月20日(土曜日)**
12:15 受付 13:00 授業開始 17:00 終了予定

(2) 時 程

受付	研究授業 (I) 本校 越後 佳宏	研究授業 (II) 東京学芸大附属小金井小学校 青山尚司先生	討論会 コーディネーター 本校 田中義久	講 評 宮城教育大学 田端輝彦先生		
12:15	13:00	13:45	14:00	14:45	15:00	17:00

『第 15 回世田谷算数授業討論会』のご案内 ～割合の指導のあり方について～

新春の候、皆様におかれましては益々ご清祥のことと存じます。いつも、東京学芸大学附属世田谷小学校の教育研究活動に、あたたかいご理解とご支援をいただき心より感謝申し上げます。はやいもので、2010 年、平成の世も 22 年目を迎えようとしています。本年もまた、変化の激しい教育界だからこそ、あわてず騒がずじっくり腰を落ち着けて、ビジョンを持ちつつ目標に向けて地道に実践と研究の活動を続けてまいります。

さて、標記のように、恒例の『世田谷算数授業討論会』（平成 21 年度）の実施が近づいてまいりました。『世田谷算数授業討論会』とは、同じ単元の同じ内容の授業を、異なった主張で 2 本授業をし、討論し合うという算数授業実践研究会です。地元世田谷区の先生方をはじめとしまして、多くの皆様のおかげさまで、今回で 15 回目をむかえます。今回も多数の先生方のご参加いただきたくご案内申し上げます。

今回も、子どもにとって困難な学習内容の一つとして言われております、5 年生の「割合」に焦点を当て、その指導のあり方について討論します。特に「割合の導入」の授業を異なった視点からそれぞれ展開し、どちらの導入がよいかを実際の授業から討論していきたいと思っております。

私ども算数部では、問題解決の過程を通して「数学的な考え方」を育てることは、一つの「確かな学力」の定着とその向上であるととらえます。「筋道を立てて考える力」をはじめとして算数科で重点的に育てる「数学的な考え方」は、小学校で獲得させる「基礎的・基本的な内容」です。ですから、子どもたちの考え方の交流を通して、「数学的考え方」を育てる指導のあり方を明確にし、そして一般化できるようにしていかなければならないと思っております。

今回の授業者には本校算数部の越後佳宏、そして東京学芸大学附属小金井小学校の青山尚司先生をお迎えしました。さらに、指導助言者には宮城教育大学の田端輝彦先生をお迎えして、愉しくすすめてまいります。多くの先生方にご意見ご感想をいただき、そして、これからの算数科の授業づくりにお役に立てばと願っております。是非多くの先生方にお越しいただき、ともに学び合い、研究を深めるひとときをしたいと思っております。どうぞ、よろしくおねがいいたします。

(3) 授業内容

研究授業 I 授業者 東京学芸大学附属世田谷小学校教諭 越後佳宏 (児童:本校5年2組)

研究授業 II 授業者 東京学芸大学附属小金井小学校教諭 青山尚司 (児童:本校5年3組)

(4) 参加費: 1000円 (資料代など)

(5) 本校所在地

東京都世田谷区深沢 4-10-1 電話番号 03-**5706-2131**

(世田谷区立東深沢小学校前) FAX 専用電話 03-**5706-2144**

●東急東横線自由ヶ丘駅より 東急バス 駒大深沢キャンパス行き東急コーチバス
10分 東深沢小学校前下車目の前

●JR 山手線渋谷駅より 東急バス 渋18番 等々力行き
25分 深沢不動前下車徒歩5分

(6) 備 考

ア) 今回の世田谷授業討論会も、本学附属小学校現職教員研修との共同主催です。

イ) 今回の公開研究会は、世田谷区内公立学校、都内私立学校の先生方以外の先生方にも公開をしております。ご遠慮なさらずどなたでもご参加ください。

ウ) お車でのご来校はご遠慮ください。(学校単位でご参加等、どうしてもお車でという方はご相談ください。駐車スペースを確保しておきます。) やむを得ない場合はご相談ください。

エ) 校内は敷地内禁煙でございます。ご不便をおかけしますが、ご協力ください。

オ) 前もっての申し込みは不用です。研究会へのお問い合わせは

FAX: 03-**5706-2144**

E-mail: yotanaka@u-gakugei.ac.jp をご利用ください。 以 上。